

春祭り特集

5月8日(木)北緑丘コミュニティ/5月22日(木)桃山台コミュニティ/5月27日(火)住之江コミュニティ

5月8日(木)北緑丘コミュニティにて、春祭りを開催いたしました。今回のテーマはズバリ「沖繩」！館内にはフェローが心を込めた飾り付けが施され、アロハシャツに身を包んだフェローが「めんそーれー」と挨拶するなど、会場は沖縄ムードに！午前中のテーマは「沖繩を体験しよう」！6階では、シーサーの絵付けや沖縄グルメの試食会を開催いたしました。紙粘土で作った手のひらサイズのシーサーに、思いのこを塗り、世界に届けたい作品を仕上げられ、皆様は自然と笑顔に。また、オリオンビールの試飲会では「乾杯！」という嬉しいような声があがり、フェローが作る沖縄伝説菓子「ちんびん」を召し上がった際には「こんなお菓子は初めて食べたわ！」等と嬉しそうなお様子でした。「ちんびん」は黒糖クレープのようなお菓子で、最初は慣れない手つきで焼いていたフェローも、だんだん手際が良くなり、最後は職人のような腕前に！二階では、美しい沖縄の映像の上映会や、琉球舞踊体験が盛り上がりを見せました。玉城流玉扇会から山入端 奈歩先生から直々にレクチャーを受け、参加者

HCC北緑丘 春祭り



記者…野口 裕子

の皆様は、音楽に合わせて舞踊を愉しまれました。午後のテーマは「屋外ステージを愉しもう」！五月晴れの空の下、まずはフェローによるエイサーで幕を開けました。この日のために踊りや三線の練習を重ねたフェローやBEGGの楽曲「島人ぬ宝」に合わせてステージ上で躍動しました。続いて、山入端先生によるステージでは、全員で「上を向いて歩こう」を合唱し、観覧の皆様はリズムに合わせて手拍子を打ったり、歌を口ずさんだりして、五感で愉しまれていました。そしてラストのフェローによる「ハイサイおじさん」ではたくさんのおしゃべりや玉が舞い上がり、歌って踊って楽しい雰囲気での終幕となりました。

Housenka Community Club since 2001.1.1

HCC TIMES

豊泉家

ASSISTED LIVING HOMES
&
COMMUNITIES

Vol.265
2025 7



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚3-2-1
TEL:0120-294-998
<https://www.housenka.com/>
編集元：マーケティング部 瀬戸根 将成
2025.7.1 発行

HCC桃山台 春祭り



その後は、リタコートにて屋台イベントを開催。ケバブやフクロトなど、普段のお食事ではなかなか登場しないメニューに皆様興味津々で「初めての味」を存分に愉しんでいただくことができました。今年はカラオケ大会も実施され、ステージで気持よくさそうに歌う姿や、観客からの合いの手や手拍子で、会場は一体感に包まれました。



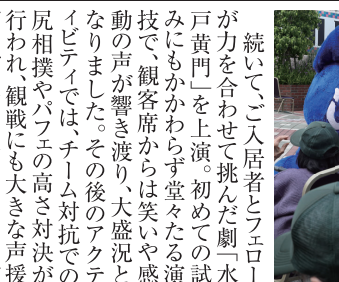
午後22日(木)桃山台コミュニティにて「初めての体験をテーマに春祭りを開催いたしました。開催前は雨予報でしたが、当日は見事な晴天に恵まれ、絶好のお祭り日和となりました。

午前の部は、ほうせんかキッズクラブ桃山台の子どもたちの訪問からスタート。元気でかわいらしい子どもたちの姿にご入居者ご利用者の皆様の表情も自然とほころび、会場は笑顔に包まれました。お礼として園児一人ひとりにお菓子やジュースをプレゼント。世代を超えた心温まる交流となりました。

HCC住之江 春祭り



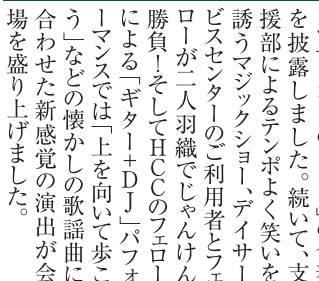
今年も多くの笑顔とふれあいに包まれた、忘れられない日となりました。



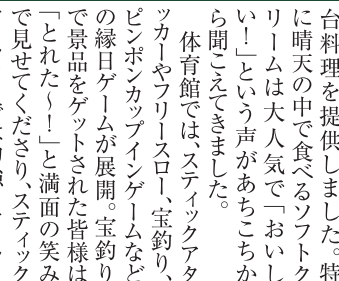
午後の部では、シルバードーナツ契約を結ぶガンバ大阪様より、マスケットキヤラクタの「モフレン」にガンバチアアの皆様が登場。華やかなダンスパフォーマンスと愛らしいモフレンに、ご入居者ご利用者の皆様からは大きな歓声と拍手が送られました。

今年の春祭りは、原点に立ち返り「これぞ春祭り！」を感じていただけるような出し物や企画を多数ご用意しました。午前中は屋外にて焼きそばカレー、わたしがしゅうらいドボテ・イカ焼きなどの屋台料理を提供しました。特に晴天の中で食べるソフトクリームは大人気で「おいしい！」という声があちこちから聞こえてきました。

HCC住之江 春祭り



今年も多くの笑顔とふれあいに包まれた、忘れられない日となりました。



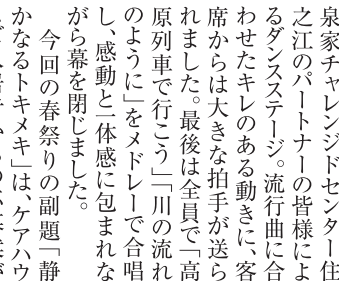
今年も多くの笑顔とふれあいに包まれた、忘れられない日となりました。

今年も多くの笑顔とふれあいに包まれた、忘れられない日となりました。

HCC住之江 春祭り



今年も多くの笑顔とふれあいに包まれた、忘れられない日となりました。



今年も多くの笑顔とふれあいに包まれた、忘れられない日となりました。

今年も多くの笑顔とふれあいに包まれた、忘れられない日となりました。

HCC住之江 春祭り

HCC 芦屋山手

春のBBQイベント

CCR豊泉家 芦屋山手の5月イベントといたしまして、5月10日(土) ケアハウス、5月17日(土) ナーシングホームで春のBBQイベントを開催いたしました。

前菜の枝豆、ポテトフライに始まり、お肉はロース、カルビ、ハラミの3種をご用意。中盤にはホタテイカといった海鮮も登場し、炭火でじっくりと焼かれるお肉から立ち上る香ばしい薫りが、食欲を一層かき立ててくれました。焼き上がったお肉を皆様次々と召し上がり、メには焼いたカルビをパンで挟んだ特製カルビサンドをご提供♪「もう食べきれない」「お腹いっぱい」という嬉しい声も多くありました。



デザートは、BBQの醍醐味のひとつである焼きマッシュマロ。炭火で表面を軽く炙ったマッシュマロは、外はこんがり香ばしく、中はふわとろける食感で、その絶妙なバランスに、何個も頬張っている方もおられました。

当日はあいにくの天候となりましたが、数組のご家族にもご参加いただき、ご家族同士、ご入居者同士で焼きたてのお肉を囲みながら和気



あいあいとした団らんのひとつをお愉しみいただきました。

HCC チャレンジド

共に生きるコンサート29

6月7日(土) 箕面市立メイプルホールにて開催された「共に生きるコンサート29」にHCCチャレンジド会員の皆様と出演いたしました。

この日のために、各ホームでは音楽クラブの活動時間を増やし、4月から本番直前まで、皆で生懸命練習に取り組んできました。演奏した曲目はオリジナルソングの「チャレンジドハーモニ」をはじめ「ミッキーマウスマーチ」「大きな古時計」「世界に一つだけの花」です。



本番前には「緊張する」「間違えたらどうしよう」といった不安の声もありましたが、いざ本番が始まると緊張はどこへやら。皆様とても堂々と、そして楽しそうに、気持ちよく合唱されていました。



6月7日(土) 箕面市立メイプルホールにて開催された「共に生きるコンサート29」にHCCチャレンジド会員の皆様と出演いたしました。



また、当院で過ごされた患者さまの日々の様子をスライドショーで上映しました。ご家族とフェローの歓談では、患者さまを偲びながら様々な思いを分かち合いました。最後に、緩和ケア病棟の医師、フェローから心温まるメッセージに続き、進藤医師よりご家族から患者さまへの思いが込められたメッセージが丁寧に読み上げられました。これからも当院で過ごされた方々の尊い思いを胸に刻み、より良いケアとサービスの提供に努めてまいります。



5月31日(土)に、ほうせんか病院 緩和ケア病棟4階ロースホールにて、第11回「すずらんの家」を開催いたしました。本会は当院で大切な時間を過ごされた患者さまを偲び、ご家族をはじめ、当院のフェロー、そしてボランティアの皆様とともに、それぞれの温かい思い出や胸に秘めた思いを語り合う会です。会の中では川本ナースによるハーブの優しい音色が会場を包み込みました。

HCC 茨木

第11回 すずらんの家

HCC キッズクラブ

食育

キッズクラブでは食育の二環として、野菜に興味関心を持ち、食べる事への興味を育てたいという思いから、毎年お野菜を育てています。今年もトマトとパプリカを植えました。土の感触をみながら少しずつ感じながら、苗にやさしく土のお布団をかけてあげたあと「大きくなつてね」と声をかけながらお水をあげました。



苗を植える前にお部屋でトマトの絵本を見ていた子どもたちは、まだ赤い実のついていない葉っぱだけの苗を不思議そうに見ていました。みどりの葉っぱに花が咲き、赤いまんまるトマトやパプリカができていく成長をみんなが楽しみにしています。野菜が苦手な子どもも、自分たちで水やりをして育てたお野菜は喜んで食べてくれるといいなと思います。



豊泉家コミュニティクラブでは、季節やイベントごとに装飾もこだわっており、ホームを訪れる皆様にご好評をいただいています。



3月には可愛らしいひな人形を飾り、やさしい春の訪れを演出。5月には立派な五月人形が並び、端午の節句の勇ましさを感じられます。7月には願い事が揺れる七夕の笹飾りが登場し、館内に涼やかな風を運んでくれます。冬の訪れとともに登場するクリスマスツリーは、毎年写真スポットとしても人気です。

豊泉家コミュニティクラブ

季節を感じる装飾でイベントに彩りを



その時々行事に合わせた装飾が、空間を彩るだけでなく、訪れた方々に四季の移ろいを感じていただく大切な演出のひとつとなっています。ホームを訪れる際には、ぜひ季節の移ろいもお愉しみください。

豊泉家コミュニティクラブ

季節を感じる装飾でイベントに彩りを

2025年度ACコンパコネット開催

5月12日(月)と15日(木)の2日間にわたり、芦屋コミュニティと桃山台コミュニティを会場に「2025年度ACコンパコネット」が開催されました。本会は、今年度入職した新卒フエロ一同士の横のつながり、そして先輩フエロや各幹部・上長との縦のつながりを育むことを目的に、今年で4回目の開催となりました。

会では、豊泉家恒例の「豊泉家式乾杯」で和やかにスタート。豊食株式会社が提供するボリニウム満点の食事を囲みながら、4月のOFFJTを振り返り、5月から始まるOJTへの意気込みを語り合いました。幹部や先輩フエロからの激励の言葉には、新卒フエロ達も大きく頷きながら耳を傾け、悩みや苦労を分かち合う場面も多く見られました。

会の中盤では、新卒フエロ一人ひとりが、今後の目標や決意について発表する時間が設けられ、想いのこもった発表に会場は大きな拍手に包まれました。社会福祉法人福祥福祉会 阿久根賢理事長からは「2025年度新卒フエロ」が4月入職時の不安な様子から、新卒OFFJT、瑞浪での各研修、現場でのOJTを経験し、豊泉家の顔に、チームの顔になってくれている。そして2024年度新卒フエロも先輩の顔になってくれている姿を見せられて、たくましく大変うれしく思っています。また、これからの成長については、他者と比べるのではなく、一人ひとりが確実に前進してほしいとメッセージが送られ、田中成和会長からも「決めつけや固定観念を取り払い、トライアル&エラーで変化に挑戦してほしい。そして、プラス志向、未来志向で個性豊かに豊泉家で120%の力を出し切ってほしい。」と温かいエールが送られました。

会の締めくくりには「豊泉家締め」が行われ、冒頭は緊張した表情だった新卒フエロたちも、次第に笑顔を見せ、会話も弾み、終始温かな雰囲気の中で会を終えました。

人財開発マネジメント部では、これからは新卒フエロ一人ひとりを豊泉家のフエロとして力を発揮できるよう、全力で支援を続けてまいります。記者・早志 颯亮



第85回豊泉家クォーターカンファレンス

開催日：5月16日(金)

会場：アシスタッドリビングホーム 豊泉家 桃山台 4階ゴールデンルーム

豊泉家クォーターカンファレンスは経営幹部や現場リーダー等を対象とし、年4回(3カ月に1度)開催されている研修会です。医療介護・予防ビジネス等様々な分野の講師にお越しいただき、談話を通じて、心のあり方(モラル)講師の方の経験や大切にされていることについてお話いただきます。学びを持ち帰ることで「サービスの向上」「フエロの成長」へ繋げることを目的として開催しています。当日の研修内容は左記の表の通りです。

講師名(敬称略)	所属・講話タイトル
細川 成樹	公益財団法人モラロジー・道徳教育財団 御所モラロジー事務所 代表世話人 兼 生涯学習講師 「迷いのない生き方」
堀田 聡子	慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科 教授 「安心して認知症になれる社会を目指して～一人ひとりのマイクログリッドをみんなのウェルビーイングに～」
大槻 周平	大阪医科薬科大学 整形外科教室 教授 「変形性膝関節症の話題と新米教授が描く教室の未来像」
樋口 昌克	医療法人成和会 副理事長 「IMCドメイン イノベーション戦略」

100歳のお祝い

6月6日(金) ケアハウス豊泉家 桃山台にご入居されている山崎愛子様が100歳をお迎えになりました。前日に山崎様がお住まいの4階フロアで、他のご入居者、豊泉家コミュニティクラブ、桃山台コミュニティのフエロ一同でお祝いの会を開催し、お花や記念のプレゼントをご用意しました。山崎様は甘い物には目がなというほど、大好物のお饅頭とお饅頭に合うコーヒも贈らせていただきました。



また、ボランティア講師によるスペシャルコンサートも開催し、山崎様には大変喜んでいただけました。これからも元気で愉しくお過ごしただけるよう、精一杯サポートさせていただきます。山崎様、この度は本当におめでとくございます。記者・摺石 奈々



第2回にんちしようサロン 開催(桃山台)

5月10日(土) 豊泉家 桃山台コミュニティにて、第2回「にんちしようサロン」を開催いたしました。

当日は地域の皆様をはじめ、ご入居者やご家族など多くの方々に参加いただき、会場は終始あたたかな雰囲気に包まれました。

開会後は、社会福祉法人福祥福祉会 阿久根賢理事長より、認知症にまつわる社会課題や、認知症の方を取り巻く環境についてお話しされました。豊泉家のデイサービスで実際に取り組んでいる認知症予防プログラムの体験コーナーも設けられ、参加者の皆様に楽しくご参加いただきました。



また、当日は株式会社グリーンメディアック代表であり、豊中市薬剤師会 副会長を務められている多田耕三様もご参加され、医療・薬剤の立場から関心をお寄せいただいた方が、介護の現場と医療・薬物がつながる貴重な交流の機会となりました。参加された方からは「もつと認知症について学びたい」といった声も寄せられ、今後のにんちしようサロンの内容の充実に向けた大きな励みとなりました。

今後とも「コーヒ」を飲みながら気軽に話しあいたいという声も聞かれ、「介護について少し聞いてみたい」といった皆様の声に寄り添える場として「にんちしようサロン」を継続してまいります。記者・東谷 祐子

第3回にんちしようサロン 開催(北緑丘)

5月31日(土) 北緑丘コミュニティにて第3回「にんちしようサロン」を開催しました。

冒頭、社会福祉法人福祥福祉会 阿久根賢理事長より「にんちしよう」とひらがなとしての理由が紹介され、子どもやシニア世代の方々など、世代を超えて参加してほしいという願いがあることなどが紹介されました。

今回は地域の皆様やご入居者やご家族など、約30名の方に参加いただきました。いただいた注文はご入居者が配膳し、ドリンク・お菓子とともに各テーブルで談笑され、温かく和やかな時間が流れていました。



また、参加された方の中から希望された方へ、阿久根理事長による「認知症セミナー」も行なわれました。熱心にメモを取る姿も多く見られ、認知症への関心の高さが伺えました。

今後とも「にんちしようサロン」は、地域の皆様に心やすらぐひとときをお届けする交流の場として、企業・団体の皆様をはじめ、あらゆる世代の皆様が認知症への理解を深め、ともに支え合える社会づくりの一助となることを目指して開催してまいります。記者・江崎 隆介

HFCイベント♡

みんなで摘もう！春のいちご狩り



5月11日(日)「みんな摘もう！春のいちご狩り」が開催され、豊泉家のフエロやそのご家族が多数参加し和やかに楽しいひと時となりました。最初に受付で、容器はさみ・練乳・大福がセットになった「いちご狩りセット」が手渡され、準備万端でハウスへGO！



今シーズンは「紅ほっぺ」「章姫」「かおり」の「よつぽし」「桃薫」やよいひめ「あまえくぼ」「恋みのり」「とちおとめ」「はるひ」「すず」「スターナイト」など、なんと全12種のいちごが栽培されており、参加者は食べ比べを楽しみながら、旬の味覚をたつぷりと堪能しました。いちご狩りの後には、ケーキやお菓子の食べ放題コーナーも登場！「もう入らない！」という声も聞かれるほどみなさん思いきり満喫された様子でした。記者・秋山 美佐

第11回ソーシャルインクルージョン会 チャリティーゴルフコンペ

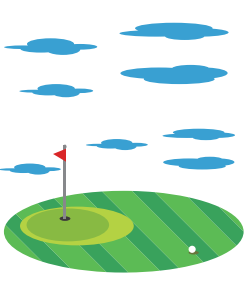
5月29日(木)兵庫県三木市にあるチェリーヒルズゴルフクラブにてソーシャルインクルージョン会主催の「第11回チャリティーゴルフコンペ」(四代目桂春園治杯)が開催されました。

ソーシャルインクルージョン会では「全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包みあう」という考えのもと、社会貢献の環

として「チャリティーゴルフコンペ」を開催しています。要支援・要介護のシニア並びにハンディキャップを有する方に対して支援活動を展開中の二般社団法人日本棒サッカー協会」と「特定非営利活動法人日本フロンティア連盟」に収益金を全額寄付するなどの支援活動が行われています。

当日は雨が心配されましたが、プレー中は小雨にとどまり、やや曇りながらも涼しく、過ごしやすい気候の中での開催となりました。ご参加の皆様は、緑に囲まれた自然豊かなコースでプレーを愉しまれていました。本コンペにはステークホルダーをはじめとする多くの方々が参加され、豊泉家グループからも多くのフェローが運営サポートのボランティアやプレーヤーとして参加し、チャリティーの趣旨に賛同しながら、ゴルフを通じて交流と意義ある時間を共有し、スポーツを通じて支援の輪を広げる一日となりました。

今後も、シニアやハンディキャップを有する方を温かく包み込み支え合う社会(ソー



第5回チャレンジドUSJツアー

5月14日(水)チャレンジドセンター豊中、箕面、住之江、チャレンジドホームINCL箕面、チャレンジドホームYUKI住之江、豊中の皆様と第5回目となる「チャレンジドUSJツアー」を開催いたしました。

ご入居者ご利用者44名と8名のご家族にもご参加いただき、フェローボランティアを合わせると、総勢約100名の大規模なイベントとなりました。

まず「ホテルユニバーサルポート」に集合してロビーで映画のキャラクターたちと記念撮影をしたり、これから行くUSJについて皆で語りあっていました。

昼食は「ダイニンググリコ」で和洋中様々な料理が並んだビュッフェを召し上がり、また並べられた様々な料理を見て目を輝かせながら、食べたい料理を選んでいました。お食事を愉しみながら「美味しー!」「いろんな乗り物に乗りたい!」「あのキャラクターのグッズをみたい!」とお話されている様子も見られ、しっかりとパワーチャージ!

昼食が終わると皆でUSJに向けて出発し、入口にあるシンボル「ユニバーサルグロブ」を目指しました。ユニバーサルシティウォークを通り、パークが近づくにつれBGMが大きくなり、街並みも映画さながらの世界になり、皆様からわくわくした表情が溢れていました。

ユニバーサルグロブの前に到着すると毎回恒例の集合写真を撮影しました。そして11グループに分かれてチケットを受け取って入場! アトラクションに挑戦したり、パークグルメを堪能したり、キャラクターたちと写真撮影をしたりと限られた時間の中でそれぞれのグループごとに愉しまれていました。

中にはUSJの目玉アトラクション「ハリウッドドリーム・ザ・ライド」でスリルを味わうグループもありました。

集合時間が近づき、最後にこの日の思い出に家族へのお土産をお買物される方も多くいらっしゃいました。キャラクターグッズを身に付けて「楽しかった!」「また行きたい!」とUSJを満喫されている様子でした。

今回は恒例のガンバ大阪のユニフォームを着用し、応援準備もばっちり!スタジアムでビールや揚げソフトラクシーなど、思い思いにお楽しみいただきました。スタジアムには約3万人の観客が詰めかけ、初め訪れたご入居者の皆様もそのスタジアムに驚きつつ、フラッグやうちわを振って選手を応援したり、双眼鏡でプレーを追いながら、熱戦に釘付けの様子でした。

今後もアンサポでは「介護が必要でも、さまざまなことに挑戦できる」ことを体現できるように、皆様のチャレンジを応援する活動を継続してまいります。

記者・秋山 美佐



株式会社ガンバ大阪様 との取り組み 「Assisted supporters」 の活動報告について

5月11日(日)パナソニックスタジアム吹田に、ガンバ大阪VSサンフレッチェ広島戦のスタジアム観戦に行つてまいりました。

Assisted supporters(通称・アンサポ)は、「介護が必要な人(assisted)になれる人(supporter)になれる」という理念のもと、株式会社ガンバ大阪様(シルバーパートナー)兼SDGsm(パートナー)と共同で運営しているプロジェクトです。

当日は、恒例のガンバ大阪のユニフォームを着用し、応援準備もばっちり!スタジアムでビールや揚げソフトラクシーなど、思い思いにお楽しみいただきました。スタジアムには約3万人の観客が詰めかけ、初め訪れたご入居者の皆様もそのスタジアムに驚きつつ、フラッグやうちわを振って選手を応援したり、双眼鏡でプレーを追いながら、熱戦に釘付けの様子でした。

今後もアンサポでは「介護が必要でも、さまざまなことに挑戦できる」ことを体現できるように、皆様のチャレンジを応援する活動を継続してまいります。

記者・東谷 祐子



7月 豊泉家グループからのお知らせ 7/25 (金)

恒例の

天神祭 船渡御 奉拝船「豊泉家号」出帆

豊泉家ではこのお祭りで毎年、奉拝船「豊泉家号」を仕立てて豊泉家にかかわる皆様と一緒に参列してのよ!

なかでも7/25の本宮の夜には、大川(旧淀川)を舞台に、篝火、提灯、そして花火が水面を照らす幻想的な「船渡御(ふなとぎょ)」が行われるよ。火と水が織りなす華やかな光景は、千年以上の歴史を誇る大阪の夏の風物詩だよ!



第2回「成和塾」開塾

5月30日(金)茨木コミューンにて第2回「成和塾」が開催されました。今回は塾生による発表を中心、「2030年ビジョン」の現状分析と課題の抽出、それに対する具体的な対策について等、意見交換の対話を進めました。

また、外部講師として株式会社イマジナの関野代表をお迎えし、「選択と行動」をテーマにご講話いただきました。自身の可能性を伸ばし続ける姿勢や、向学に挑戦することの重要性に気づき、今後の目標や行動について話し合いました。

最後は「成和塾」の様子をお見せいたします。

記者・福井 晴香

おしえて ゆたかくん!

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー→豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを込め、フェローと呼んでいます。
- 顧客→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「顧客」と呼称しています。
- チャレンジ→単独より挑戦する使命を与えられた人々という意味です。
- 家線→家と人とのつながりを表す「線」という言葉。豊泉家で働くたくさんのフェロー、豊泉家を利用してくださる顧客の皆様、ともに支えていただく企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしていきたいという想いを込め、豊泉家では「家線(けせん)」と呼んでいます。
- スークホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家線をつなげた外部企業および個人を意味しています。